大規模草地の実現へ

足寄

足寄町では豆作主体の農業から乳牛および肉牛を中心とする主畜経営への転換をめざして昭和三十八年いらい上利別奥地帯の三千㌶の町有地（旧営林用地）の大規模草地化を実現すべく国や道にたいして運動をつづけていましたが、本年は国費四百四十万円をかけて全体設計の上いよいよ明年から五年間にわたつて国費、道費、町費合せて四億七千万円を投じて実現のはこびとなりました。

事業、施設の主なものは

△草地造成　七二〇㌶
△道路整備　一一、二〇〇㍍
△家畜保護避難舎　一〇棟
△看視舎　七棟
△隔離物　七五キロ㍍
△サイロ　三基
△肉牛導入　一五〇頭

のほか用水施設、電気導入、機械器具、工事事務所などとなつています。

完成のあかつきは町営大規模牧野として町が経営と管理にあたり乳用牛の育成と肉用素牛の生産を推進しようとするもので

△夏期
乳牛　一、二三〇頭
肉牛　二〇〇頭
利用農家数　五四三戸
△冬期
乳牛　四〇〇頭
肉牛　二〇〇頭
利用農家数　五七戸

の利用が見込まれています。

この町営牧野の年間経費は人件費（専従者十名、牧夫四名のほか人夫など）種子、肥料、飼料、燃料、家畜費、償却費などに三千五百万円はかかり、これにたいする経営収入としては不妊牛、妊娠牛肉牛、老廃肉牛などの販売に一千八百万円、放牧料に一千七百万円を予定しており、放牧料は夏期一日五十八円、冬期預託料は一日百十六円の計画となつています。

監査委員の提案撤回

（第一面から）

斉藤副議長　学校統合で足寄中学校の将来を考え疑義がある、学校火災についても常時火気を使うのでどうか

大野議員　中学校の道路は雨がふれば小型トラックも通れないがどうするか

清水教育長　高校をふくむ条例はうまくないが運営の面で考えたい、小、中校で三千三百五十食から三千五百食となるので本年は高校は入らない、来年となれば百名くらい減るので高校へ入れられる簡易水洗便所なので差支えない設計で汚物は口過する、統合との関連はなく足寄中学校へは吸収しない方針である、火災の関係はボイラーを厳選してないようにしたい道路は旧道を修理してゆく

斉藤（祐）議員　児童数の減少によつて過大投資とならないか

清水教育長　四千食をメドに計画をすすめたが余裕のある運営で三千五百食くらいが一番よい

矢野議員　運営委員は重要となるが何名か

清水教育長　学校長、PTAその他をブロックから五名づつの十五名としたい

大野議員　材料の購買はどうするか、工期はいつか、本年度中に試験給食を実施するか

清水教育長　基本的に町内から買いたい、商工会や農協などから一括して購入するなり納入組合などで納入してゆきたい、工事の見通しは平面図を何回も直させており最終的なものが二十日ごろとなる

などの論議があつてこれを議決しました。

つぎに「条例の左書き実施に関する特別措置条例」を決定したあと、監査委員選任の件を上程

小林町長　任期満了の小柳功雄氏の後任に坂口隆氏を提案した、委員の選任の在り方を含め町村財政は複雑多岐で財務管理、経営管理に専門の経験と学識を有するものとして慎重に考慮し適任と考え同意を求めたい

久保田議員　坂口氏の経歴をきかなかつたが議員の監査委員（神本三也氏）と血縁関係ときくが

小林町長　農協の参事をされており農協の運営、組合員の指導にあたり適任であり、神本氏と血縁にあるが支障とはならない、人格手腕、力量に期待したい

久保田議員　監査は相当の日数がかかる、農協の職務に影響はなくても監査に影響するのでないか

大久保議員　理事会（農協）の承認はあるか

小林町長　農協の業務は多忙だが充二分に双方をこなしてゆける本人に話しを申し上げ理事会に至つていない

香川議員　人事のことはさけたいが、人格者だが農協に全力をつくすべき坂口氏なので心配する、理事会の承認も得ていない、重要な参事職が監査委員を兼ねうされるか、そうした心配はないか

大久保議員　理事会の諒承がないのでは異議がある

小林町長　選任の在り方として角度が違うかもしれないが議会に提案以前に理事会は適当でないと考える

王塚議員　参事だから大変だというが、坂口氏がいるから組合長も議員をしている

大久保議員　すくなくとも組合長の諒解もないのかどうか、万全の処置をとつてから再度提案すべきでないか

吉田議員　組合長と相談もなく坂口氏が承諾したことは重大問題である、人格、学識経験に異議はないが両面をやるのは簡単なものではない、参事の責任は大きい、月に一週間もかかる、組合の承諾もないのは大きな問題で、組合長になぜ話さなかつたのか

遠山議員　人格、識見に立ては適任者だが、土地改良区、クーラーステーションをだき込み参事の占める役割は大きい、坂口氏は承諾されたが組合長に相談もないとすれば心配される事態となる、大きな混乱と打撃をあたえる、危ぐはないのか

矢野議員　本人は完全に引受けていない、あいた口がふさがらない、なにがなんだかわからない

宮口議員　自治法上問題はないか、農協は年間数百万円の町費助成をうけており、本人が諒承もないのでは返つて禍根を残すからもう一度考え直して清らかな状態で満場一致で決めるようにしたい

斉藤副議長　すくなくとも理事者は良識をもつべきで、上司の諒解も得ず提案は慎重にせねば大きなマイナスとなる、理事者の良識にまつ

陽海議員　提案の理事者がとるべき処置をせずに重要ポストを提案したが残念ながら常備してから出すべきでいまの段階では否決しかない、新町長の苦労に若干のミスがあるので理事者に撤回してもらい再提案してもらいたい

香川議員　理事会も組合長の諒解もないのは審議できない、再考願いたい

小林町長　私の不備な点から迷惑をかけたので撤回させて頂きたい

などの論議があつて議案は撤回となりました。

公入札は考えない

このあと朗運橋架替工事（下部）を一千百九十八万円で河向組と請負契約の締結についてを上程

久保田議員　話しあいで入札をしないうちからこれは自分のところとハツキリしており町民は疑惑をもつている、給食センターもラワン中学校もそうである、よいか悪いか、公入札にして疑惑をなくす考えはないか

小林町長　そのような入札以前のウワサは承知していない、先般も申し上げたが今回は管外の参加もあり指名入札とした

久保田議員　公入札にすれば年に一千万円の金がうく、それで市街の排水などはできる、町長は考えているか

小林町長　その考えも出ようが実際問題として公入札のダンピングによつて七百万円なり八百万円なりが出てよいか、さらに考えない、事業をやり税金を納めるのに適正な利潤はみなければならない、たたきあいはどうか、公入札の考えはもつていない

などで議決、最後にラワン中学校体育館新築工事を一千二百五十八万円で木村組と請負契約を締結についてを上程

阿部議員　コンクリートのうち方だが、スコップで適当に砂とバラスを入れてブルで押して水をかけてやつている、監査が帰つてからが多い、これはいいか悪いか

松平建設課長　コンクリート工事の配分は規定されており、こんどないようによく注意したい

などの質疑があつてこれを議決

午後四時五十分に閉会しました。

花火大会の夜のこと

室の者読

▲交通安全無事故月間が開かれて居りますが、当町は心ない運転手の為に死亡事故が発生、管内最下位のらく印がおされた始末、まことに残念な事であります。

▲さる八月十五日の花火大会の時には交通安全推進委員、交通安全協会員、交通安全指導員の方々が交通事故のない楽しい一夜である様にと交通指導をしましたが、気のついた事を五点程書いてみました。

一、自轉車の無灯火が大変多い事

二、歩行者の方は右側を歩いて下さいと注意、御願いすると良く従つてくれた事は大変良かつたと思う

三、オートバイが人でみの中をスピードを出して走るのが目立つた事

四、あの暗い人でみの中をオートバイが無灯火で走つていたこと（二件）

五、足寄町役場の某課長さんが自轉車を無灯火で乗つていたので「ライトのつかない自転車は押して下さい」とお願いした処、鼻で笑つた様な顔をして注意をきかず乗り去つた事などがあり今後子供よりも大人の指導を心要とする感をいだきました

▲お互い交通事故をなくし明るい町を作る様協力しましよう。

（足寄町　一交通指導員）

木村氏の愛犬全道第一位に

北海道アイヌ犬の第三十六回全道大会はこのほど帯広市の柏小学校グラウンドに二百数十のアイヌ犬が出場してひらかれ、足寄町からは五犬が出場、そのうち若犬組では西一区の木村良寿氏が一位、牡犬組では北二区の吉川政雄氏が一位を獲得していずれも足寄勢が上位を占めました。

現在、足寄町内でのアイヌ犬三十のうち半数は木村氏が飼育しており、同氏が繁殖した若犬、牡犬が釧路の大会でも一位を獲得しており、アイヌ犬の世界でも足寄は全道的な存在となりつつあるようです。

国会報告会

美濃代議士は24日午後2時から農協会議室で、中川代議士は26日午後1時から消防会館で開催します。

ハミリ　カメラ　写真材料
上野カメラ堂
上野復興
足寄駅通り　T420

近代住宅に奉仕する
建具　サツシ　建材
桜井建具店
桜井正夫
足寄町北5区
電話362番

お気軽るにお立ち寄り下さい！
こま食堂
学生さんにかぎり
ラーメン六十円
足寄町大通り道東バス車庫となり
板谷美枝子

各産地から夏物衣料を大量に仕入れして参りました
初秋の衣料の御用命は是非定評ある既製品から御選び下さい
町内連合売出しの加盟店でもあります
御利用下さい！
株式会社　前田呉服店
足寄駅前　電話二二一番